

令和2年4月2日

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症による学校の再開について

滝川第二中学校・高等学校

校長 瀧川 好庸

ご承知のように新型コロナウイルス感染症発症の報告が、まだまだ後を絶えない状況の中、学校は新年度を迎えました。

兵庫県は生徒の学習機会を確保するため、国の学校再開ガイドラインに基づく予防措置を徹底した上での、学校再開の方針を打ち出しました。滝川第二中学校高等学校もこの県の方針に従い、4月から学校を再開したいのですが、とても再開できる状況にあるとは思えません。学校としては感染症対策を徹底し感染防止に努めるのは当然のことですが、それでも再開に対しては危惧の念を抱きます。

学校が第一に考えなければならないのは、お預かりしている生徒の皆さんの安全です。この安全の観点に立った時、今このまま再開していいのかな、という思いが頭をよぎります。学習の遅れを心配されるでしょう。クラブ活動へのご心配も当然あります。しかし十代の子供たちの感染の報も伝わってきています。滝二は私学です。多方面から、また遠方から電車やバスに乗って生徒達は学校にやって来ます。この間の感染も憂慮されます。換気に努め、マスクを着用し、消毒液を使い、徹底した策を講じたとしても、教室は、多人数が集う密閉空間であることに変わりありません。現在の情勢は、国から学校の臨時休校の要請が出された3月初め頃より、はるかに悪化しています。

そうした様々なことを総合して考えますと、この4月初旬からの学校再開はとても難しいという結論に至りました。本校としましては4月19日（日）までの休校を決定いたしました。その後については、情勢を見極めながら改めて検討し、連絡させていただきます。なお、入学式は予定通り実施しますが、詳細は別紙、「入学式について」をご参照ください。また、この19日までの休校中の予定についても、別紙の参照をお願いいたします。

様々なご意見があることは承知していますが、保護者の皆様、どうかご理解賜りますようお願い申し上げます。

現在閉鎖されている学園寮についても、閉鎖を検討せざるを得ません。寮生の保護者様に対しては別紙にてご連絡を差し上げています。